

第23回 心筋生検研究会

抄 録 集

日 時：2001年11月30日（金） 13：00～
12月1日（土） 8：30～

会 場：北里大学（L3号館4階）
神奈川県相模原市北里1丁目15番地1号

会 長：和 泉 徹
（北里大学医学部内科学Ⅱ）

11月30日(金)

開会の辞(会長挨拶) 13:00 - 13:05

ワークショップ 13:05 - 14:15

「心臓におけるマトリックス構成成分の意義と展望」

座長: 森本 紳一郎(藤田保健衛生大学循環器科)

布田 伸一(東京女子医科大学附属第二病院内科)

W-1 左室肥大における心筋 stiffness、心筋肥大、心筋線維化との関連

竹田泰治、柏瀬一路、金銅伸彦、上田恭敬、山元博義、黒飛俊哉、小松誠、清水政彦、大谷朋仁、飯沼義博、溝手勇、宇佐美雅也、平山篤志、児玉和久(大阪警察病院、心臓センター内科)

W-2 糖尿病性心筋症における Ⅰ型コラーゲンとマトリックスメタロプロテアーゼ(MMP)活性の動態

林哲也、宗宮浩一、北浦泰(大阪医科大学第三内科)

W-3 拡張型心筋症における細胞外基質分解酵素の発現と臨床的意義

- 心内膜心筋生検組織標本での検討 -

横関整、矢崎善一、鈴木淳一、内川慎一郎、今村浩、竹中寛彰、大和眞史、久保恵嗣(信州大学医学部第一内科)磯部光章(東京医科歯科大学循環制御学講座)

W-4 線維芽細胞へのインテグリンの関与 - 特にアンジオテンシン の作用について

河野浩章、芦澤直人、秋山祐里、河野靖子、瀬戸信二、矢野捷介(長崎大学第三内科)
Willia A Hsueh (UCLA Ronald E Law,)

W-5 心臓におけるテイネシンCの生物機能と臨床応用の可能性

今中 - 吉田恭子、吉田利通(三重大学病理)

一般演題 心筋炎 14:15-15:11

座長: 中村 浩士先生(山口大学器官制御医科学講座循環器病態内科学)

桑尾 定仁先生(北里大学医学部病理学)

(1)急性心筋症と筋炎を併発した一例

宮城島賢二、森本紳一郎、大槻真嗣、大島慶太、平光伸也、植村晃久、加藤 茂、加藤靖周、杉浦厚司、菱田 仁(藤田保健衛生大学循環器内科)、古閑 寛(同神経内科)

(2)免疫グロブリン療法を施行し急速に改善した劇症型心筋炎の一例 - チオレドキシン(TRX)の

解析の検討

塩路圭介、岸本千晴(京都大学大学院循環病態学)松浦靖、北口勝司、岩瀬知行、橋本哲男、河合忠一
(医仁会武田病院循環器科)

(3)横紋筋融解症に心筋炎が合併し難治性心不全に陥った一例」

古瀬範之、汐口広輔、岩永整磨(長崎恵美須町病院内科)松尾武(長崎県総合保健センター病理)宮原嘉之
河野茂(長崎大学医学部第二内科)

(4)抗テネイシン - C 抗体による免疫染色は急性心筋炎の心生検による組織診断に有用である

森本紳一郎、平光伸也、加藤茂、大槻眞嗣、植村晃久、宮城島賢二、菱田仁、杉浦厚司(藤田保健衛生大学
循環器内科)今中-吉田恭子、吉田利通(三重大学第一病理)廣江道昭(国立国際医療センター循環器内科)

休憩 15 : 11 - 15 : 30

特別講演 15 : 30 - 16 : 10

座長：和泉 徹 先生(北里大学医学部内科学)

「ケモカインと心血管病」

東京大学社会予防医学 松島鋼治教授

一般演題 心筋炎 16 : 10 - 17 : 20

座長：岸本 千晴先生(京都大学大学院循環病態学)

猪又 孝元先生(北里大学医学部内科学)

(5)心筋炎による重症産褥期心筋症の一例

柏村健、柳川貴央、樋口浩太郎、阿部暁、林学、吉田剛、太刀川仁、塩野方明、加藤公則、埴晴雄、小玉誠、
相澤義房(新潟大学第一内科)

(6)ウイルス性心筋炎再感染モデルにおける自己抗体の検討)

中村浩士、高田智子、三浦俊郎、(松崎益徳山口大学医学部器官制御医科学講座循環病態内科学)
加藤智啓、西岡久寿樹(聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター)

(7) IL-4 を中心とした免疫調節によるミオシン誘導自己免疫性心筋炎発症のコントロール

西久保公映、玉置繁憲、足立幸彦（三重大学医学部第三内科）今中-吉田恭子（同病理学）廣江道昭（千葉大学肺検病理）豊崎哲也（国立国際センター循環器科）保富康宏（三重大学生体防御）

(8) Lupus cardiomyopathy の一例

寺崎文生、松田拓久、森龍彦、伊藤隆英、下村裕章、浮村聡、林哲也、出口寛文、北浦泰（大阪医科大学第三内科）槇野茂樹（大阪医科大学第一内科）井上貴代（第一東和会病院内科）

(9) ステロイド減量から心不全に至った Churg-Strauss 症候群の一例

船崎俊一、内藤直木、柴正美（済生会川口総合病院循環器科）小屋俊之、竹本淳紀、保坂公德（同呼吸器科）佐藤英章（同病理科）

一般演題 心筋病理 17:20 - 18:30

座長：鈴木 宏昌先生（順天堂大学医学部循環器内科）

林 哲也先生（大阪医科大学第三内科）

(10) 死亡直前の冠動脈造影で指摘できなかった高度狭窄を認めた突然死の2例

中畑潤一、西井基継、竹端 均、猪又孝元、和泉 徹（北里大学医学部内科学）今井 寛、鈴木啓介、相馬一亥（同救命救急医学）永井智紀、栗原克由（同法医学）

(11) 原発性肺高血圧症における右室心筋内微小血管の検討～二次性肺高血圧症と比較して～

大田恵子、中村陽一、草野研吾、永瀬聡、中村一文、森田宏、江森哲朗、松原広己、大江透（岡山大学大学院医歯学総合研究科循環器内科）

(12) 重症心不全を伴う拡張型心筋症における PPAR-gamma 発現の病理組織学的検討

田中薫、迫村泰成、松田直樹、志賀剛、梶本克也、笠貫宏（東京女子医科大学心臓血圧研究所循環器内科）西川俊郎（同病理）川合明彦（同循環器外科）

(13) ヒト肥大心の心筋細胞における細胞核の形質転換は生合成過程（DNA 修復、RNA 転写、

タンパク翻訳）の亢進状態を反映する

香田雅彦、竹村元三、加納素夫、早川健司、川瀬幸典、丸山留美、李一文、湊口信也、藤原久義（岐阜大学第2内科）藤原兌子（京都女子大学家政学部）

(14) 大動脈弁下に可動性膜様構造物を認めた大動脈弁逆流症の1手術例

河合祥雄、鈴木宏昌、空野浩司、福岡晴子（順天堂大学医学部循環器内科）高澤賢治（胸部外科）有馬瑞浩、加納達二（順天堂大学浦安病院）細田泰之（新東京病院）岡田了三（パーズ看護短期大学）

懇親会 18:30 -

12月1日(土)

一般演題 二次性心筋症 8:30 - 9:26

座長: 河合 祥雄先生(順天堂大学医学部循環器内科)

寺崎 文生先生(大阪医科大学第三内科)

(15)僧帽弁置換術中の心筋生検にて心サルコイドーシスと診断された一例

小藪助成、大村崇、村田智博、加藤慎也、片山鑑、世古口茂幸、亀井滋、須川正宏(尾鷲総合病院内科)

(16)心サルコイドーシスにおける心内膜心筋生検 Non-granulomatous pathology の診断意義

関口守衛(心筋症ケアシステム(CMCS))西川俊郎、迫村泰成、永田まこと、布田伸一(東京女子医大)
森本紳一郎(藤田保健大)広江道昭(国際医療センター) 矢崎善一(信州大第一内科)

(17)心病変を有する家族性トランスサイレチン・アミロイド - シス症 ATTR(家族性アミロイド
ポリニューロパチー症 FAP)2例

鈴木宏昌、河合祥雄、山田京志、小西博広、大村寛敏、空野浩司、櫻井秀彦、代田浩之(順天堂大学医学部
循環器内科)

(18)剖検にて診断確定されたヘモクロマトーシスの一例

加藤誠也、岡本研一、森松稔(久留米大学医学部病理学)甲斐久史、今泉勉(同第3内科)

一般演題 二次性心筋症 9:26 - 10:22

座長: 小玉 誠 先生(新潟大学第一内科)

岡部 眞典先生(済生会福岡総合病院循環器科)

(19)Scheie 症候群(ムコ多糖性 - S型)による心弁膜症例

松岡治、布田伸一、下倉和修、岡島清貴、堀田典寛、生沼幸子、品川亮、久保豊、大塚邦明、
大川真一郎(東京女子医科大学附属第二病院内科)相羽元彦(同病院病理科)

(20)拡張型心筋症様病態を呈した肢体型筋ジストロフィーの一例

西井基継、猪又孝元、竹端均、中畑潤一、河野真紀子、小杉理恵、和泉徹(北里大学内科学)桑尾定仁
(北里大学病理学)荻野美恵子(北里大学東病院神経内科)

(21)ライソゾーム蓄積病により拡張型心筋症を呈した姉弟例

津田悦子、小野安生、中畑弥生、矢崎諭、越後茂之(国立循環器病センター小児科)由谷親夫
(同臨床検査病理部)

(22)心室性不整脈を合併した女性ファブリ病の一例

川上朋子、籾義仁、堀田和彦、佐藤衛、瀬川郁夫、平盛勝彦(岩手医科大学第二内科)佐藤英俊、
増田友之(同第二病理)斉藤秀典、白戸隆洋(岩手県立久慈病院循環器科)

休憩 10:22 - 10:30

一般演題 ミトコンドリア・不整脈 10:30 - 11:54

座長：中畑 潤一先生（北里大学医学部内科学）

今中 恭子先生（三重大学医学部病理）

(23)重症僧帽弁閉鎖不全症を合併したミトコンドリア心筋症の一例

高田智子、望月守、矢野雅文、高木昭、中村浩士、山縣俊彦、松崎益徳（山口大学医学部器官制御医科学講座循環病態内科学）

(24)特異な棒状封入体を伴うミトコンドリア脳形態異常と - ガラクトシダーゼ活性低下を呈した拡張型心筋症の一例

鈴木光、迫村泰成、梶本克也、小柳亮、松田直樹、笠貫宏（東京女子医科大学日本心臓血圧研究所循環器内科）西川俊郎（同病理）竹中俊宏、鄭忠和（鹿児島大学第一内科）

(25)肥大型心筋症における Tc-99m-MIBI 心筋シンチ及び心筋 mitochondria cytochrome oxidase 活性との関連について

佐竹主道、山形壽生、金山寿賀子、梶波康二、大久保信司、金光政右、津川博一、松井忍、竹越襄（金沢医科大学循環器内科）石川義磨（病理学II）上田忠司（解剖学）

(26)Lone AF 発症の一要因としてのアデノウイルス心筋炎の可能性

中村陽一（松山市民病院循環器科）中村一文、草野研吾、大田恵子、森田宏、江森哲郎、松原広巳、大江透（岡山大学大学院医歯学総合研究科循環器内科）山田雅夫（同ウイルス学）

(27)心室頻拍を主徴とし剖検にて限局性の左室壁菲薄化を認めた DCM の2例

岡部眞典、河村彰、田原久史、山本雄祐、中島明彦（済生会福岡総合病院循環器科）東條秀明、田代英一郎、朔啓二郎（福岡大学第二内科）

(28)「Burgada 症候群5例の心筋生検による検討」

森本紳一郎、植村晃久、久保奈津子、大槻真嗣、加藤茂、加藤靖周、杉浦厚司、宮城島賢二、渡邊英一、平光伸也、菱田仁（藤田保健衛生大学循環器内科）吉田幸彦、伊藤昭男（名古屋第二赤十字病院循環器内科）上出真一（犬山中央病院内科）矢崎善一（信州大学第一内科）関口守衛（赤坂関口クリニック）

閉会の辞 11:55 - 12:00